Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

充電式クリーナ

モデル CL140FD
モデル CL180FD

もくじ

このたびは**充電式クリーナ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

主要機能 ＼ モデル	CL140FD	CL180FD
電動機	直流マグネットモータ	
バッテリ	リチウムイオンバッテリ バッテリ BL1430 (容量 3.0Ah)	リチウムイオンバッテリ バッテリ BL1830 (容量 3.0Ah)
電圧	直流 14.4V	直流 18V
連続使用時間	約 20 分	
集じん容量	650mL	
本機寸法	長さ 458mm × 幅 114mm ×高さ 152mm (ストレートパイプ及び ノズル取り付け時の 長さ 981mm)	長さ 476mm × 幅 114mm ×高さ 152mm (ストレートパイプ及び ノズル取り付け時の 長さ 999mm)
質量	1.3kg (バッテリ BL1430 付、 ノズル、 ストレートパイプなし)	1.4kg (バッテリ BL1830 付、 ノズル、 ストレートパイプなし)

充電器	DC18RC
入力電圧	単相交流 100V
入力周波数	50-60Hz
入力容量	410VA
出力電圧	直流 7.2-18V
出力電流	直流 9A

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

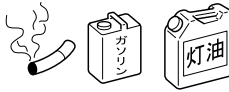
絵表示の例

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

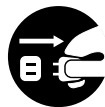
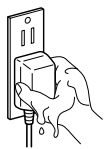
- **灯油、ガソリン、たばこの吸いがらなどを吸わせない。**

  - 火災の原因になります。

- **水洗いや風呂場での使用は絶対しない。**

  - 感電する場合があります。

- **絶対に分解したり修理・改造しない。**

  - 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

- **お手入れ・点検の際は、充電器をコンセントから抜く。また、雨中で充電したり、濡れた手で抜き差ししない。**

  - 感電やけがをすることがあります。

- **専用の充電器以外は使用しない。**

  - 電池の液もれ、発熱、破裂の原因になります。
  - 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

- **交流 100V で充電する。**

  - 昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機で充電しないでください。火災の原因になります。

⚠警告

- **電池は発熱、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしない。**

- 端子に金属類を接触させないでください。
- 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
- 雨や水に濡らさないでください。
- 分解、改造はしないでください。
- 温度が 10 ℃未満、あるいは温度が 40 ℃以上では充電しないでください。
- 換気のよい場所で充電してください。
- 電池や充電器を充電中に布などで覆わないでください。
- 火中に投入しないでください。
- 使用時間が極端に短くなったときは使用をおやめください。
- 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。

- **バッテリの液が目に入ったら、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受ける。**

- 失明の恐れがあります。

- **以下のものは吸わせないでください。**
- **セメント粉・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン粉など導電性の微粉じんや、コンクリート粉などの微粉じん。**
- **引火性物質（ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など)、爆発性物質（ニトログリセリンなど)、発火性物質（アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)**
- **金属の切断作業及び研削作業中に発生する研削火花や金属粉など。**
- **木片、金属、石及び釘、ガラス、カミソリ、押しピンなどの鋭利な物。**

- 火災やけがや故障の原因となります。

- **本機の吸込口や排出口には手を入れないようにしてください。**

- けがの原因になります。

- **水・湿ったごみ等は吸い込まないでください。**

- モータの故障の原因となります。

⚠警告

- 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。

  - そのまま使用していると、けがの原因になります。

- 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

  - 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

- 充電器のバッテリ（電池）装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

- 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

- 作業場の周囲状況も考慮してください。

  - 充電工具、充電器、バッテリ（電池）は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
  - 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

- 無理な姿勢で作業をしないでください。

  - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

- 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

  - ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
  - 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
  - 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

⚠注意

- **引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー、ガスなど）の近くで充電したり、使用しない。**

・ 爆発や火災の原因になります。

- **火気に近づけない。**

・ 本体の変形によるショート、発火の原因になります。

- **排気口をふさがない。**

・ 火災の原因になります。

- **吸引口をふさいで長時間運転しない。**

・ 過熱による本体の変形、発火の原因になります。

- **充電器のコードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**

・ 感電、ショート、発火の原因になります。

- **温度が 50 ℃を超える可能性のある場所（炎天下の車内、火気や暖房器のそば）に保管しない。**

・ 本体の変形による、ショート、発火の原因になります。

- **充電しないときは、充電器をコンセントから抜く。**

・ 絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。

- **充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。**

・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

- **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**

・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
・ コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
・ コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

- **付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付ける。**

・ 確実でないと、はずれたりして、けがの原因になります。

- **高所で使用する時は、本体を落下しないように注意する。また、持ち運ぶときはノズルや延長管を持たないで必ず本体のハンドルを持って運ぶ。**

・ 本体などを落としたときなど、事故やけがの原因になります。

⚠注意

・ 充電式クリーナは、注意深く手入れをしてください。

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

・ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

・ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

・ 使用しない場合は、きちんと保管してください。

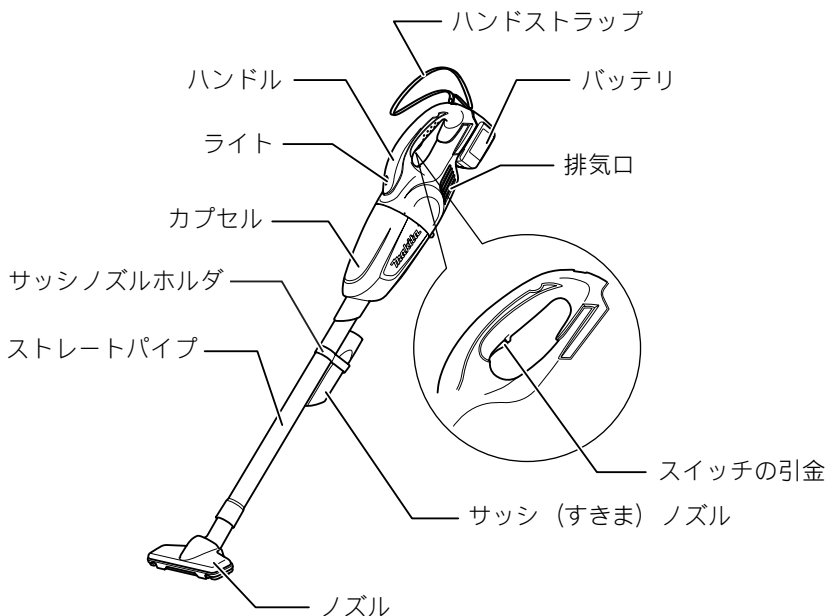
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- バッテリ（電池）を、周囲温度が 50 ℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリ（電池）劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

注

・ 電源が離れていて延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

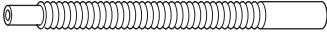
コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
$1.25mm^2$	20m
$2.0mm^2$	30m

各部の名称および標準付属品

製品の組み合わせ及び標準付属品

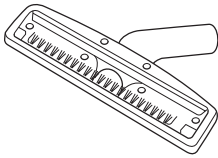
モデル / 標準付属品	CL140FDZW CL180FDZW	CL140FDRFW	CL180FDRFW
バッテリ（容量）	×	○ バッテリ BL1430 (3.0Ah)	○ バッテリ BL1830 (3.0Ah)
充電器 (充電時間)	×	○ DC18RC (約 22 分)	
ノズル	○	○	
ストレートパイプ	○	○	
サッシノズル	○	○	
サッシノズル ホルダ	○	○	
バッテリカバー	×	○	

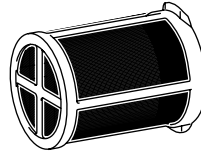
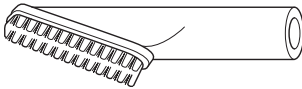
別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

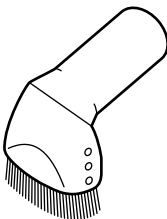
・ フレキシブルホース
部品番号：A-37568

・ じゅうたん用ノズル
部品番号：A-37546

・ 棚ブラシ
部品番号：A-37552

・ ラウンドブラシ
部品番号：A-37471

・ フィルタ（1 枚）
部品番号：A-43963

・ プレフィルタ
部品番号：A-50463

・ バッテリ BL1430
部品番号：A-42634

・ バッテリ BL1415
部品番号：A-48527

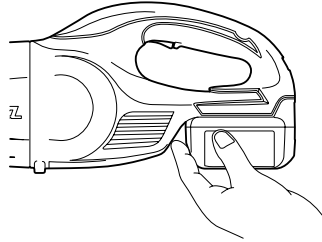
・ バッテリ BL1830
部品番号：A-47896

・ バッテリ BL1815
部品番号：A-50734

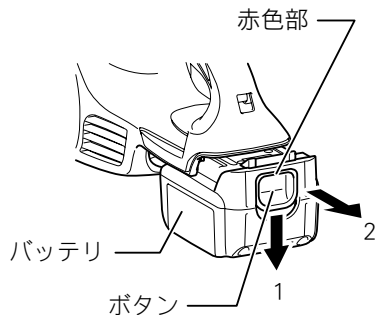
・ フィルタ（10 枚入）
部品番号：A-50728

バッテリの取り付け・取りはずし方

⚠ 注意

バッテリを取り付ける際は、本機とバッテリの間で指をはさまないようにしてください。

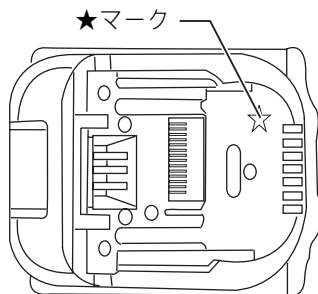
・ けがの原因になります。

・ バッテリを本機から取りはずす時は、1 バッテリ正面のボタンを下げながら 2 スライドさせると取りはずせます。
・ 取り付ける時は本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。

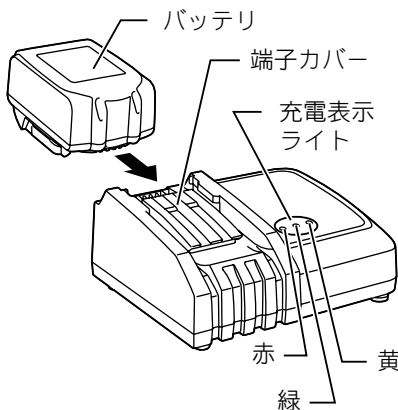
バッテリについて

・ お買い上げ時は、バッテリは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。) ご使用前に急速充電器で正しく充電してからご使用ください。
・ 使用しないときはバッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。

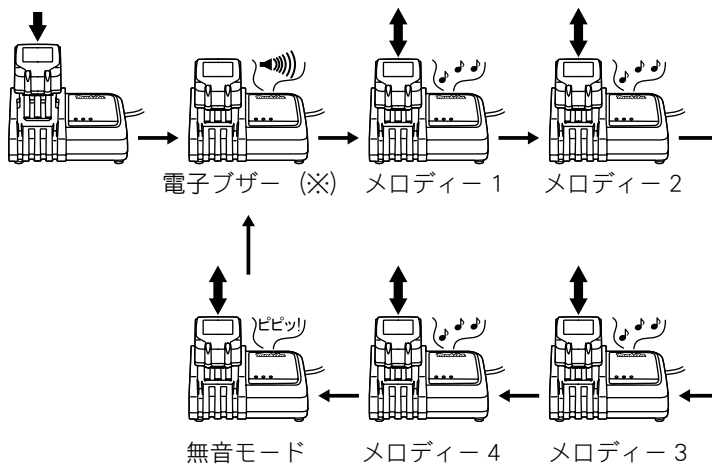
使い方

バッテリ保護機能

(★マーク付きバッテリを使用する場合)
バッテリ寿命を長くする目的で出力を自動停止する保護機能がついています。
本機を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これはバッテリの保護機能によるものであり故障ではありません。

- 本機が過負荷状態になるとモータが自動停止します。
  このときはいったんスイッチをはなし、本機よりバッテリを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。
- バッテリの温度が高温になるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。
  このときはバッテリの使用を中断し、本機よりバッテリを取りはずし、バッテリを冷ますかまたは、充電してください。
- バッテリの容量が少なくなるとモータが自動停止します。スイッチを操作してもモータは停止したままです。
  このときは本機よりバッテリを取りはずし、バッテリを充電してください。

バッテリの充電方法

1. 急速充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリを急速充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーはバッテリ挿入に伴い開閉します。
3. バッテリを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れ、充電を開始します。充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。
   そのままバッテリを挿入しておけば、バッテリを冷却します。
   充電時間は周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態（新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリなど）により変動します。
4. バッテリを抜き取り、電源コンセントから急速充電器の電源プラグを抜いてください。

充電完了メロディーの切り替え方法

1. バッテリを充電器に差し込むと、現在設定されている充電完了メロディーが短時間流れます。(※)
2. この時、約 5 秒以内にバッテリを差し直すと充電完了メロディーが変わります。
3. 続けて約 5 秒以内にバッテリを差し直すたびに充電完了メロディーが順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーが流れましたら、バッテリを挿入したままにすることで充電を開始します。
   「ピピッ！」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音がしません（無音モード）。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリ挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザーが鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。
6. 設定した充電完了メロディーは急速充電器の電源プラグを抜いても記憶されています。

(※) 出荷時は電子ブザーに設定されています。

使い方

充電表示ライトについて

ライト表示	表示内容
○ 緑（点滅） ○	充電前「緑１個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
赤（点滅） ○ ○	冷却中「赤１個」点滅 バッテリが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。
赤 ○ ○	充電中「赤１個」点灯 バッテリ容量約0～80％を示します。
赤 緑 ○	充電中「赤１個・緑１個」点灯 バッテリ容量約80～100％を示します。
○ 緑 ○	充電完了「緑１個」点灯　電子ブザーまたはメロディー
赤（点滅） 緑（点滅） ○	充電不可「赤・緑１個」交互点滅　電子ブザー バッテリ寿命またはゴミづまりで充電できません。
○ ○ 黄	オートメンテナンス「黄」点灯 バッテリ寿命低下防止のため充電時間が長くなります。
○ ○ 黄（点滅）	冷却システム異常「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。

使い方

注

・ DC18RA はマキタバッテリ専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
・ 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。
充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを冷却してから充電を開始します。
充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリの寿命またはゴミ詰まりで充電できません。
・ バッテリを連続で充電される場合は、充電時間が長くなることがあります。
・ オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態に応じて変動します。
・ 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリの冷却も行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。
・ 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店または当社営業所へお持ちください。
×充電器の電源プラグを 100Ｖ の電源コンセントに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
×バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、１時間以上たっても充電が完了しない。（表示ライトが「緑」に変わらない）。

冷却システムについて

・ バッテリの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
・ 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行いますが、充電時間が長くなることがあります。このような時は、充電器、バッテリの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
・ 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
・ 充電器、バッテリの風穴をふさがないでください。
・ 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、お買い上げの販売店または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。

使い方

オートメンテナンス機能について

・ オートメンテナンス機能は、バッテリの使用状態に応じて自動的にバッテリを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としています。
・ 下記１～４の状態となった場合、特にバッテリ寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなることがあります。
  1 高温充電の繰り返し
  2 低温充電の繰り返し
  3 満充電バッテリの再充電の繰り返し
  4 過放電の繰り返し
   （過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です）

バッテリを長持ちさせるには

・ 吸い込みが弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
・ 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
・ 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
・ 使用直後などの熱くなったバッテリは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリは、充電してから保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。

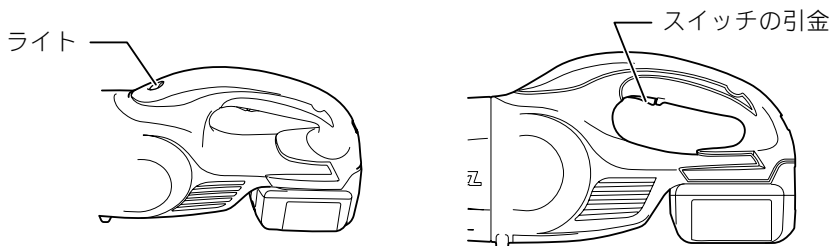
リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ

充電器の点検・修理・保管について

- いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理･点検はお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
- 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
  × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
  × 温度や湿度の急変する所
  × 湿気の多い所
  × 直射日光の当たる所
  × 揮発性物質の置いてある所

スイッチの操作

⚠警告
本機にバッテリを差し込む前にスイッチが切れていることを必ず確認してください。 ・ スイッチを入れたままバッテリを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

- スイッチの引金を少し引くとライトが点灯します。さらに引き込むとライトが点灯しながら本機も作動します。

注

- **ご使用前に必ずフィルタ、プレフィルタが正しく入っていることを確かめてからご使用ください。正しく入っていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。**

ライトの点灯

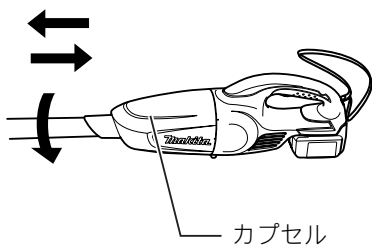
⚠注意
ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。 ・ ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。

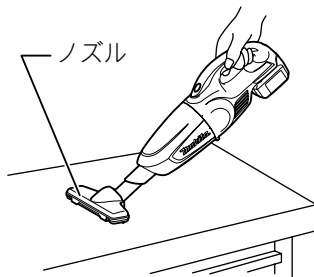
- スイッチの引金を引くと点灯し、離すと消灯します。

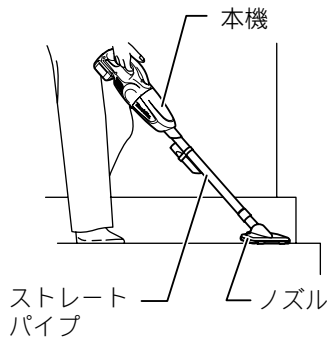
使い方

標準付属品の使い方

⚠注意

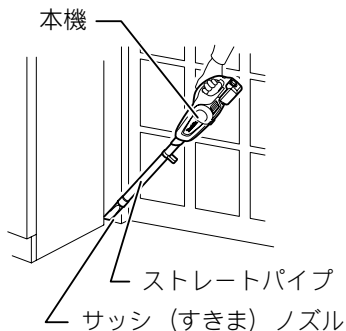
ノズル等の標準付属品は使用中に抜けないように、矢印方向にねじりながらしっかりと差し込んで取り付けてください。取りはずす場合も矢印方向にねじりながら取りはずしてください。
反対方向へ回して取り付け取りはずしをしますとカプセルが緩むことがありますのでご注意ください。

ノズル

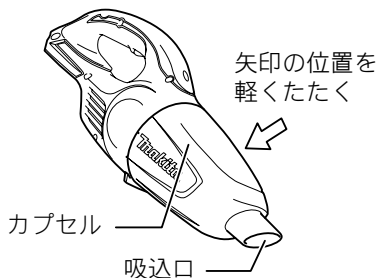
・ テーブル・家具・棚などの上を掃除されるときは、ノズルを本機に直接差し込んで、ご使用ください。

ノズル＋ストレートパイプ

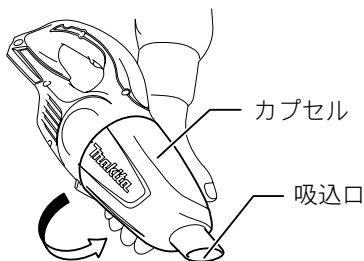
・ たたみ・じゅうたん・床など低い所を掃除されるときは、本機とノズルの間にストレートパイプを差し込めば立ったままの姿勢で楽に掃除ができます。

サッシ（すきま）ノズル

・ 自動車の中や家具のすきまおよびサッシの溝などを掃除されるときは、サッシ（すきま）ノズルを本機に直接差し込んで、ご使用ください。

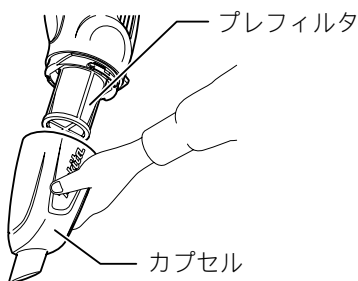
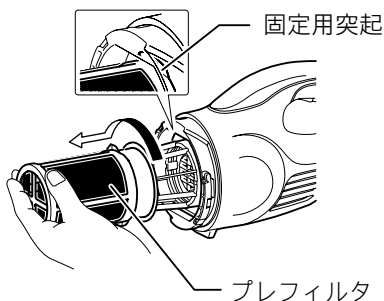
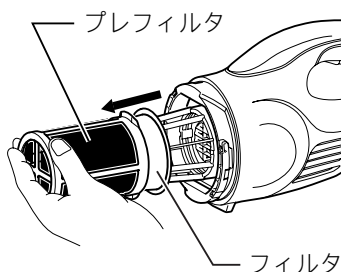
サッシ（すきま）ノズル＋ストレートパイプ

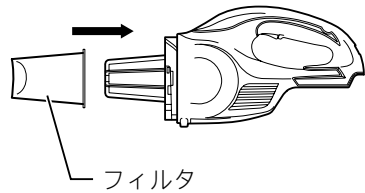
・ 家具の奥など本機があたって入らないときや高い所のすき間などを掃除されるときは、すき間用ノズルと本機の間にストレートパイプを差し込んで、ご使用ください。

ゴミの捨て方

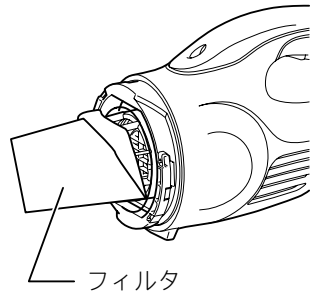
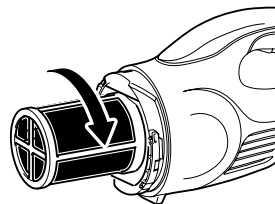
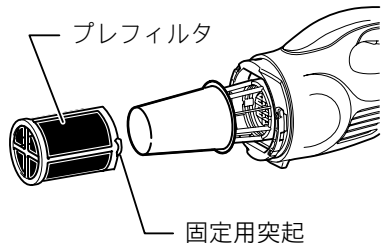
・ フィルタに付着したゴミを落とすために、カプセルを手で 4 〜 5 回軽くたたいてください。

使い方

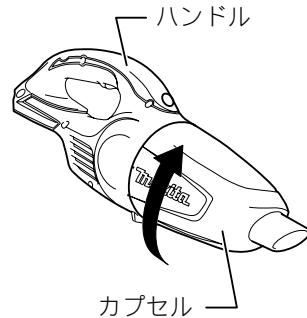
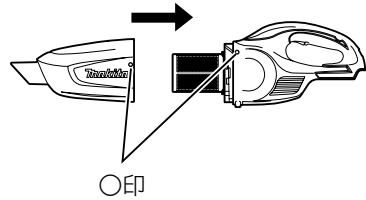
・ 吸込口を下に向けて図の矢印方向にまわし、ゆっくりまっすぐカプセルを取りはずします。

注

・ カプセルを開ける際にゴミがこぼれる場合がありますので、ゴミ箱を下において行ってください。

・ カプセル内のゴミとプレフィルタに付着したゴミを落としてください。

・ プレフィルタを矢印の方向に回して、本機から固定用突起をはずしてから手前に引き抜きます。

・ 中の細かいゴミを捨て、次にフィルタを取り出し軽くたたきゴミを振り落としてください。

組み立て方

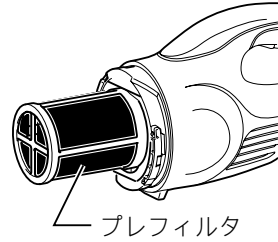
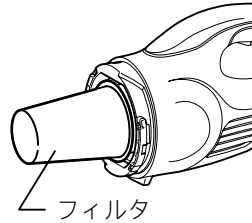
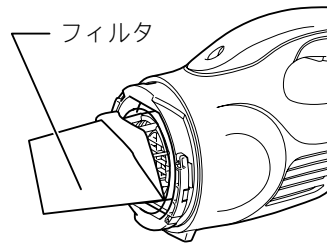
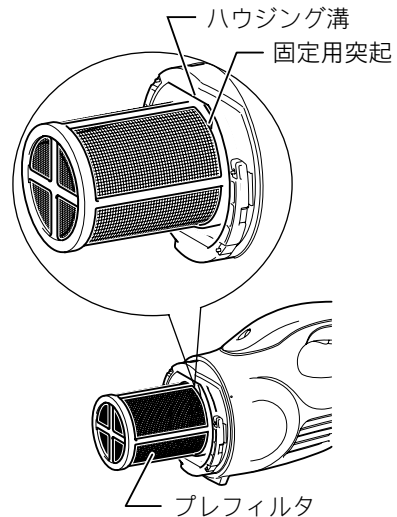
・ フィルタを本機の奥までしっかりかぶせます。

注

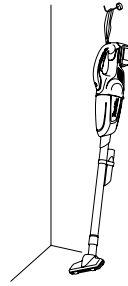
・ フィルタは図のようにめくれないようにかぶせてください。正しくかぶせていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。

・ プレフィルタを取り付けます。このとき、プレフィルタを回して固定用突起を本機にしっかりはめてください。

使い方

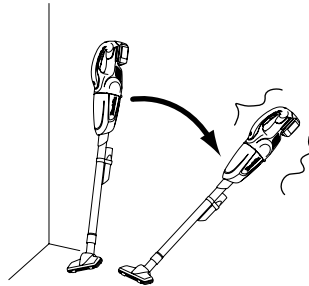
・ カプセルを取り付けます。カプセルの〇印とハンドル側の〇印を合わせてから矢印方向に奥までしっかり回します。

注

・ ゴミをためすぎますと吸込力が低下しますので、早目にゴミを捨ててください。
・ ご使用前に必ずフィルタ、プレフィルタが正しく入っていることを確かめてからご使用ください。正しく入っていないとモータ部にゴミが入り、故障の原因になります。
次の例に該当する場合はフィルタ、プレフィルタが正しく入っていません。再度正しく組み立てなおしてください。

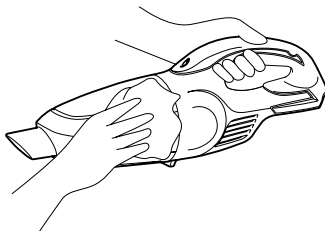
悪い例

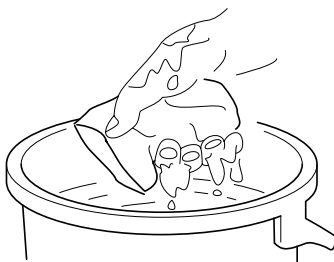
例１）フィルタを入れずにプレフィルタのみが入っている場合

例２）プレフィルタを入れずにフィルタのみが入っている場合

例３）フィルタがめくれた状態で入っている場合

例４）プレフィルタの固定用突起がハウジング溝にしっかり入っていない場合

ストラップ

・ 保管するときは、ストラップで市販の吊り金具などに引っ掛けておくと便利です。

注

・ 何も固定せず立て掛けると転倒して故障する恐れがあります。

保守・点検について

お手入れは

・ 本機の汚れは、布に石けん水を少量しみ込ませてふきとってください。

注

・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は、変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
・ フィルタは時々石けん水でもみ洗いをし、よく乾燥させてからご使用ください。乾燥が不十分のままご使用になりますと、吸塵力を低下させるばかりでなく、モータの寿命が低下する原因となります。
・ エアブロウ等で掃除をしますと、排気口より粉じん等が内部に入り込んでしまい故障の原因となりますので、エアブロウでの掃除は避けてください。

修理について

修理を依頼される前に

症状	調べるところ	直しかた
吸込力が弱い	・カプセルの中のゴミが一杯になっていませんか。	・ゴミを捨ててください。
	・フィルタが目詰まりしていませんか。	・フィルタをはたくか、水洗いしてください。
	・バッテリが消耗していませんか。	・充電してください。
動かない	・バッテリが消耗していませんか。	・充電してください。

注

- 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
- 修理を依頼される場合は、クリーナ本機の他に充電器も一緒にお持ちください。

マキタ充電式クリーナ保証書

モデル		製造番号	
お買い上げ日		保証期間	1 年
お客様名 ご住所			
販売店名			

※お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内に、取扱説明書、本体ラベル等の注意書に従った正常な使いかたをしていて故障した場合は、本書の記載内容にもとづき無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障した場合は、製品と保証書を添えてお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
3. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
   (1) 誤ったご使用方法および改造や不当な修理による故障および損傷。
   (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障および損傷。
   (4) 本書のご提示がない場合。
   (5) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   (6) 消耗品（フィルタ、プレフィルタ、バッテリ）の交換。
4. ご転居の場合やご贈答品等で、本書に記入の販売店で修理が受けられない場合は、お近くの当社営業所にお申し付けください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。

・ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所にお問い合わせください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
福島営業所	〈0243〉(22) 1204
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈048〉(976) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0476〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411

事業所名	電話番号
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(25) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(85) 4751
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(419) 0561
名古屋営業所	〈052〉(419) 0561
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
津営業所	〈059〉(232) 2446
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184

事業所名	電話番号
大阪支店	〈06〉(6746) 7220
大阪営業所	〈06〉(6746) 7220
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715

882477E9

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)